

日本の海岸線を歩く会 歩行報告書

報告者 木下隆史・山崎 隆

1. 概 要

歩行名称	東関東ブロック
歩行区間	スタート地点： 銚子電鉄犬吠駅
	ゴール地点： 千葉県旭市 飯岡灯台バス停
実施期間	2024 年 12 月 7 日～12 月 8 日
全歩行距離	30km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏 名	年齢	歩行日数	備 考
1	リーダー	山崎 隆	75	2	TMUVWOB 17 期
2	サブリーダー/記録	木下 隆史	66	2	TMUWVOB 24 期
3	(記録)	石井 威史	74	1	TMUWVOB 17 期
4		坂本 徹	67	2	TMUWVOB 24 期
5		藤元 利章	66	2	TMUWVOB 24 期
6		安田 恒	21	2	現役 3 年
7		笠井 浩	62	2	坂本氏の友人
8		笠井 初子	66	2.	同上
9		小原 顕	66	2	同上

3. 歩行の概要

	月日	出発地 ～ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備 考
1	12/7	犬吠駅 ～犬吠崎～長崎鼻一ノ島～民宿文治	12km	9 名全員で、	
2	12/9	民宿文治～犬岩～屏風ヶ浦～飯岡灯台バス停～JR 旭駅	18km	8 名で(除く石井威史)	

4. 参加費

参加者延べ日数 17 人日 参加費合計 1700 円

5. 費用概算

合計 19500 円

○ 交通費(東京駅からの場合) 計 7900 円

内訳: 往路 東京駅(外房線)→JR 銚子駅 3890 円

銚子駅(銚子電鉄)→犬吠駅 350 円

復路 JR 旭駅(JR 外房線)→ 東京駅 3560 円

飯岡灯台—JR 旭駅 100 円

○ 宿泊費（1泊2食付き1泊） 民宿文治

8300 円/人

○ 飲食費等（昼食代を除く）

夕食時飲酒費 約 1800 円/人

打ち上げ飲食費 約 1500 円位/人

6. 歩行地域の概要 ～歩行ルート地図（Google Map より）

【第一日目】



【第二日目】MAP



7. 行動記録

【12月7日(土)】天気 晴れ

12:00 JR 銚子駅に集合。一旦、全員がJR改札を出て軽く挨拶。銚子電鉄は改札が無いので、JRの改札脇を素通りして、銚子電鉄のホームに行き電車に乗り込む。古い車体に全員興味津々。



出発後、社内で車掌さんに乗車賃を払う。若い車掌さんは忙しそうに走り回っていた。

12:40 犬吠駅着。駅前で、各自が自己紹介をし、その後集合写真を撮影。



12:50 出発。

13:20 頃 日本一早い初日の出が見られるという犬吠埼灯台着。灯台に登る。上空に雲が広がっているものの、高いので360度見渡すことができた。各自、自由に資料展示館などを見学する。



灯台から南側の展望



灯台から北側の展望

14:10 灯台を出発。海岸に向かう。ジオパークに指定されている区域で白亜紀浅海堆積物などがあり、地質学的に興味深い場所である。海岸沿いの遊歩道を歩き、県道に戻り、犬吠埼観光ホテルの敷地から海岸に出てしばらく砂浜を歩く。再度、道路に上がり、新しく、がっちりした防潮堤沿いの舗装道路を歩き、今回最南東端の岬に降りる。



15:10 岬の先端近くの長崎鼻一ノ島照射灯着。その先の岩場あたりで景色を楽しむ。

そこから今夜の宿である民宿文治に向かう。天気は良く、徐々に水平線に落ち行く太陽がまぶしい。日の入りが間近に迫っていたため、民宿によらず、先の港のところにある千騎ヶ岩に向かう。どうにか日の入りに間に合い、雲の間ではあるが、水平線付近に沈む太陽を見ることができた。夕日が沈む絶景としては、少し先に犬岩があるが、そこは翌朝訪ねることとなる。



16:30 民宿文治着。お風呂は3人でいっぱい大きさ。

民宿のタオル無し。ビール以外の酒は持ち込んで、夕食。全員が自己紹介、感想を述べて歓談。部屋に戻ってからさらに飲んでから就寝。



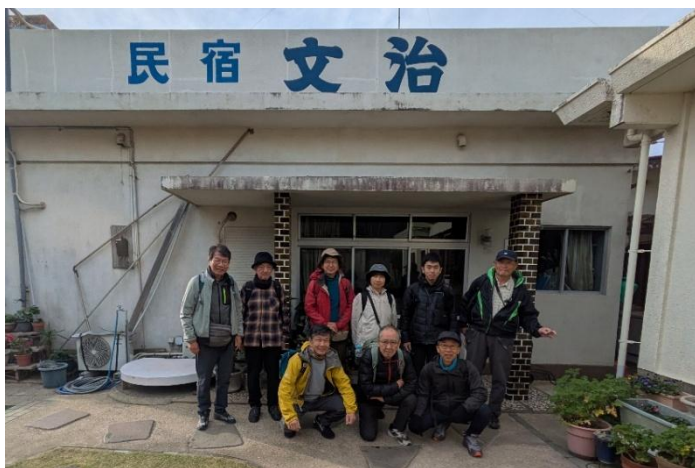
【12月8日(日)】天気 曇りのち晴れ

暗いうちに何人かで、再び長崎鼻一ノ島照射灯に行ってみたが、残念ながら曇っていて日の出を拝むことはできなかった。

7:30 朝食



長崎鼻一ノ島照射灯に行ってみたが、日の出を拝めず



8:15 出発。犬岩、銚子マリーナを抜けて、屏風ヶ浦を左前方に見ながら海岸沿いを歩く。



犬岩はその名の通り耳を立てた犬の形をした奇岩



そして、「東洋のドーバー」と呼ばれる屏風ヶ浦の断崖沿いを歩く。途中から、テトラポットにコンクリート板を載せた防潮堤上をしばらく歩く。防潮堤は所々壊れており、足下のコンクリート板も傾いているところがある。ちょうど満潮時刻で、波をかぶって滑りやすいところもあった。



その後、再び、銚子ドーバーラインと呼ばれる県道 286 号に上がり、しばらく県道沿いに歩く。あとは、海岸線から離れた道路をひたすら最終目的地の刑部岬の飯岡灯台に向かった。

13:00 飯岡灯台着。展望台もあり、各自思い思いの時間を過ごす。



飯岡刑部岬展望館から南側の展望

北側の展望、歩行してきたコースを振り返る

13:36 コミュニティーバスで、JR 旭駅 14:30 頃着。打ち上げの店を探したが、開いていない。なんとか駅から 300m ぐらい離れたところに、現役のころ山行の打ち上げで寄ったような中華料理店に入った。

2 日間の短い歩行ではあったが、天気に恵まれ、岬、灯台、屏風岩など、様々な海岸線の景色を満喫できた歩行であった。

以上